



会社の先輩の奥さんが...

デリヘルで働いたので

脅して種付けする話

中に...
ダメ...
表情だよ...っ
とイカせてやる...!

「先輩の奥さんと知り...」

「脅してやりまくる...」

人生で初めての
風俗体験……っ

まだかな……

あっ来た……!

初めて呼んだ……
デリヘルの手前は……

お邪魔します……っ。
今日はよろしく
お願いしますね……!!

会社の先輩の……
奥さんでした……っ

この人は……?

え……っ!?!あの……
部屋に……どうぞ……っ



そろそろ脱ぎましょうか？
大丈夫ですよ……っ
心配しなくても……っ

いや……あの



あの……

どうしました……？
もしかして緊張
してます……？

この人……
もしかして……っ



は、はいっ？

な、何言ってるか……
意味が分かりません……



え……！

もしかして……ウチの会社の……
先輩の奥さんですか……？

俺あんたの旦那と一緒に会社の後輩なんだ・・・写真も見たことあるその顔はそうなんだ・・・っ



ち、違います・・・

じゃあ今からあんたの旦那呼ぶか？



ニヤッ
俺は別に良いよ・・・
どうする・・・？

実は夫に黙って借金を
して・・・最近この
仕事をして・・・あの・・・
だから・・・このことは・・・



ご、ごめんなさい！

お、夫には黙っていて
くれませんか・・・？

黙ってやるから
誠意を見せてくれよ！



え・・・？



それじゃあ……早く脱いでくれる？

は、はい……あの……これから……

すごいおっぱいだ……吸ってやる……っ

きゃ……あの……いきなり……



じゃあ今日はゆっくりあんたのカラダをじっくりヤラせてもらうよ……

は、はい……

むに……やっやめ……

旦那には黙って欲しいんだろ……？

はい……っ
わかりました……っ

ん……はあ……

暫くやってないから
いっぱい気持ちよく
したくれ……っ

ジューッ

くちゅっ
ジューッ

ん……っはう……っ
気持ちいいですか？

ん……
はあ……

もうこんな……
勃ってるよ……っ
いいよ……っ

ビクッ

くちゅ
ビクッ

先の方も……っ
動かしますね……っ

ん……はぁ……

おいおいまだまだ
こんなんじゃない……っ
終わらんぞ……っ

ゴッ

くちゅっ
ゴッ

イヤ……この仕事は
長く続けないので……

ん……はあ……

く……っいいいな……
手の動きもいいね
流石プロ……ッ

ゴッ

くちゅ
ゴッ

あの……つまだ……
もうイキます……？

ん……はあ……

い……じ……
イキて……きもち
あぐ……う

パッパッ

くちゅ
パッパッ

スゴイ……ち○ぽが
汁が……すごい……

ん……はぁ……

待って……！そい
はクソ……マジで……
上手いな……！

ビクッ

くちゅ
ビクッ

そんなに……もう
こんなに勃ってる……
出そう……？

ん……はぁ……

まだ……多分……
大丈夫……イヤ
限界か……っ

ジュー

くちゅ
ジュー

イクときは……っ
言ったださ……っ
もうダメ……？

ん……はぁ……

もつと速く頼む……
イキそうなんだ……!
く……!ヤバい……!

ビッ
ゴッ

くちゅ
ゴッ

ちよつと待って……!!
まだイカないで……!!!!

ん……はぁ……

う……!!もうイクぞ!!
顔にブツかけるぞ!!
イク……!!!!!!!!

ビッポッ

くちゅっ
ビッポッ

はう……ん……ちよつと
ダメって言ったでしょ……

ア……

はあ……はあ……
いっぱい出してやった
気持ち良かった……

ド
ド
ド

ド
ド
ド

こんなに出して……
顔も髪もべたべた……

ア……

だって我慢……っ
出来なかった……っ
いいだろ……？

ド……
ド……

ド……
ド……

そんな…っこれ以上は
やめてください…っ

ア…っ

これから俺の…っ
申も外も精〇まみれに
してやるからな…!!

ドビュッ

ドロォ…
ドビュッ

……はいっ
……とヤリましよう……

ア……

じゃあこの光景を
旦那に見せてやろうか
旦那もトラウマものだな……

ドゥ
ドゥ
ドゥ

ドゥ
ドゥ
ドゥ……

早く回復して……
早くやりましょう……

ア……

言われなくても……
そのつもりだ！良い女
手に入れたぜ……！

ドゥ
ドゥ
ドゥ

ドゥ
ドゥ
ドゥ……

あの…っ夫のことは
あまり言わないで…

ア…ア

旦那もこんな事になって
可哀そうだな…
妻がこんな感じになって…

ド。ピ。ツ。ッ

ド。ロ。ツ。ッ…

う……っワタシが
悪いから……っ

ア……っ

ごめんな……っ旦那の事
忘れたいよな……っいっぱい
ヤツつてやるからな……っ!

ドビュッ

ドロォッ……
ドビュッ

あの・・・そんなに
見ないで恥ずかしい・・・

ア...

本当にいいカラダ・・・っ
してるな・・・先輩には・・・
勿体ないな

ドビュッ

ドロォ...
ドビュッ

は：はい…あの
これからどうする…？

ア…ア

これからいつぱい
恥ずかしい事するからな
覚悟しろ…!!

ドゥ
ドゥ
ドゥ

ドゥ
ドゥ
ドゥ

はい……っん……
いっぱい舐めて
あげるね……

ア……

まずは俺の……
ち○ぽをお掃除して
もらおうか……!!

ド……
ド……

ド……
ド……

はひ…っう…
美味しいです…っ
ん…

ん…
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ん…

ん…
ちゅぽっ
ん…

どうだ俺の
ちゅぽの味は…?



すごく大きくて…
とても興奮する…

ん…

ニョホッ
ヌヌッ

ヌホッ

ん…
キョパッ

こんな汚いち○ぽ
が上手いか…
ヘンタイが…!!



頑張って…もつと
気持ちよくしましゅ…

ん…

ニョッ
ニョッ

ヌクッ
ヌクッ

クッ
クッ

ん…
クッ
クッ

いいねえやつと
やる気になったか…
もつと奉仕しろよ…



もっとおち○ぽ
綺麗にしまふ……っ

ん

ニョッ
ポッ

ヌクッ

クッ
ポッ

ん
クッ
ポッ

いいよ……!

舐めるのもいいなお前

ずっと舐めてろ……!



ちゅぱは……!んぐ
おいしいよ……もっご
んぐださい……!

んぐ
ちゅぱ
ちゅぱ

んぐ
ちゅぱ

あぐ……!!
すごい舐めまわした
もつとやれよ……!!



はう……!んんん
こんなのお口に
はいらないよう……
ん

ん……
チヨバッ
チヨホッ
ヌキッ

そろそろ俺の
ち○ぽが元気に
なってきた!!!



ほうほうん...!!
あう...けほ...
ん...やめ...て...!!

ぶうぶう...!!
お前の口にぶち込んで
やるぞ!

ん...
チヨッ
チヨッ

ニョッ
ヌッ



んんん...!だめ
もっと我慢して

ん

ニョッ
ニョッ

ヌクッ

ん

チュッ
パッ

チュッ
ホッ

いい柔らかい...

お口いい...!

また出したい...!



はひ…はむ…
ちゅぽ…!
気持ちいいですか…
ん

ん…
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ん

いろんな角度から
攻めるから…やば
出そう…っ



あう……！頭……
押さえなくて……
乱暴にしないで……
ん

ん……
チヨパッ
チヨホッ
ヌキッ

もっと激しく……
なめるよ……！
おら……！



はい・・・お願い
しますね・・・私も
ちゃんとやりますから・・・
ん

ん
キョバ
ん
キョバ
ん
ヌキョ

おっとすまねえ
痛かったか・・・?
もつと優しくやるよ・・・



はむ…っん…っん
けほけほ…おおきい
すごい…っん…っん

ん…
ちゅぽっ
ちゅぽっ

ん…
ちゅぽっ
ちゅぽっ

もっと俺のち○ぽを
お前のヨダレで…
グチヨグチヨにしろ！



おち○ぽおいしい!
もつとなめりゆ
もつと勃って!
ん

ニョッ
ッ
ヌッ

ん
ン
ン
ン

良い声で鳴くな...

興奮するぞ...

あぐ...きこ...!



我慢汁おいしい…
いっぱい出して…
んはむ…っ

ん…
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ん…
ちゅぽっ
ん…

く…っそんな
激しく…舐めてくれる
のか…いい…



ちゅぽーちゅー
おいしいもう我慢
してよ……ん

ん……
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ん……
ちゅぽっ

ひい……！そんなに
吸うなよ……！
やばいから……！



そんなことないですよ
これが普通ですよ..
んちゅぱちゅ..
ん

はあはあ...!

なんてうまいフェラ

なんだ...すごい...



あん…はふ…
ん…! 毎日は…
ヤルのは…っ
ん

ん…
ちゅぽっ
ちゅぽっ

にゅぽっ
又ゅぽっ

これが普通か…
先輩が羨ましいぜ
毎日出来るなんて…



え……?あの……
毎日……うそでしょ……

ん……

ニョホッ

ヌヌッ

キョホッ

ん……
キョバッ

まあこれからは
俺と毎日……
ヤルからな……!!



いや...はん...
あの...そうじゃ
ん...なくて...っ

ん...
キョッ
キョッ
キョッ

そうかそうか...
そんなに嬉しいか...
俺も嬉しいよ...





あん！あん！
下から吸い
あがつてくる……！

柔らかいおっぱい
おっぱいおいしい！

チュ
キ
キ
キ

あ……ん……ん……

ん……ん……ん……

は……



ひい!あう!
そんなに強く
吸っちゃやだ...!!

はち...

あ...ん...

チュ
〜
チ
〜
ク

ごんおっぱい
見たことないよ...
なんだこれ...



ああ！だめ…！
やだ！いつちやうよ！
だめ…！！！！！！

あ…ん…ん…

ピクッ
トロロッ

チュ
キ
キ

じゃあ両方もつと
吸ってやるよ！！

はあはあはあ！
もう私ダメ：
乳首弱いの…っ

本当にきれいな
おっぱいだ最高だ！

チュ
〜
チ
〜
ク

あ…ん…ん…

ピュッ
〜
ピュッ
〜
ピュッ

はあ



やめ…あん!
交互に…!
激しく…やん…

んぐ…!もつと
舐めてイカせてやる!!

チュ
キ
キ
キ

ん…ん…ん…



もう……っ
そこばかり……
おかしくなるよう

あ……ん……

両方の乳首がこんなに
勃ってるぞ！
興奮してるな……っ

チュ
キ
キ
キ

だめ!! 痛い
気持ちいい!
イク.....!!

あ.....ん.....

おら.....! 今度は乳首
噛んでやったらもっと
興奮するの.....!!

チュ
〜
チ
〜
ク



はあはあはあ…
はい…っわたし
ヘンタイだから…

あ…ん…ん…

カラダは正直だな…
駄目と言っても…
カラダは求めている!

チュ
チュ
チュ





あん！あん！あん！
だめ！いっぱい
吸ったら…だ

あ…ん…ん…

夫とは違うやり方で
あんたをいっぱい
イカせてやるからな！

チュ
キ
キ
キ



あっあっあっ
もうだめ……っ
ワタシ……イク……

あ……ん……

あんながイクまで
限界まで……乳首を
舐めてやる!!!

チュ
キ
キ
キ



あう...!あう...
きもちいい...
もっとうぐださう...
は...
あ...ん...ん...

やば...っあんだ
アへってる
じゃないか!?

チュ
キ
キ
キ

おかしく
なっちゃうから
らめめええええ!

あー...ん...

そんな気持ち
良かったか...!
もつとやってやる!

チキチキ



あっあっあっ
もうカラダが…
言う事聞かない…

あんなのヨダレが
おっぱいに流れ
おちてくる…いい

チュ
チュ

あ…ん…ん…

は…

また強く……!
キテ……!カラダが
壊れちゃう……!

俺の言うことは
聞かせてやる!!!
ちゅぽ……!!!

チュ
チュ
チュ

あ……ん……

は……





はう...! あん!
もう...いいじ
もつと...キテ...

もう俺のプレイしか
ヤレないカラダに
してやる...!!

チュ
キ
キ
キ

あ...ん...

は...

はあはあはあ…
そう…いって…
くれると嬉しい…

あ…ん…ん…

はあ…

俺もあんだのからだ
無しじゃもう…
勃たないぜ…っ

チュ
キ
キ
キ





揉むの……あん
強く……っ激しい
アツい……!

最高なおっぱいだ……
触り心地もいい……
初めてだ……っ

チュ
キ
キ
キ

あ……ん……

は……

こんな姿……
わたし……のカラダ
沢山求めてるの……

ふう……こんななに
勃ちやがって……
このヘンタイ女が……

チュ
キ
キ
キ

あ……ん……

は……





うっうん...
今度は...っ
どうするの...??

じゃあもっと違う
プレイもやってみようか
いいか...??

チュ
キ
キ
キ

あ...ん...ん...

は...ん...



はい……っ
もつと私を……
気持ちよくさせて……

君のあそこも……
みたいなの……っ
見せてくれる……？

チュ
キ
キ
キ

あ……ん……

は……



綺麗なま○こだな
すごい濡れてるよ？

やめて……！だめ
指を入れないで……

ぬちゅ
しゅ しゅ
しゅ

ぬちゅ しゅ しゅ

ふんふん

ふんふん



すごいあそこが
ぐちよぐちよだ...

奥まで指が当たって
くるよ...あん!

ぬちゅ
しゅ しゅ
ぬちゅ しゅ しゅ



いい眺めだ…
綺麗だよ…っ

あつあつあつそんなに
早く動かさないでよう…

あつあつ
ぬちゃ
あつあつ
ぬちゃ
あつあつ
ぬちゃ

ほら…俺の指が…
君のあそこに…
こんなに入ってる…

指がそんなに…
何本もいれちゃあそこが
おかしくなる…!

ぬちゅ
しゅ
ぬちゅ
しゅ

ふちゅ…

ふちゅ…





もっといきたいだろ
こんなに濡れてる
から……っ

だめ! あん! はう!
そこは触っちゃいや!
いつちやう……!!

ぬちゅ
しゅ
しゅ
ぬちゅ
しゅ



ほら俺の手がきみの
液でこんなに……
グチヨグチヨだよ……

はあはあはあはあ
ああっイク……!!
もう無理……だよ……

ぐちゃぐちゃ
ぬちゃ
ぐちゃぐちゃ
ぐちゃぐちゃ



もっと求めろ...
気持ちよくイカせて
やるからな...!!

あっあっあん...!!
もっといれてよ...
激しく動かして...!!

ぐちゃ...ぐちゃ...
ぬちゃ... しゅ... しゅ...
ぬちゃ... しゅ... しゅ...



ま〇こがアツク
なってる……!
もっと汚してやる……

はう! あん! 奥まで
くる……!!
気持ちいいよ!!

ぐちゃぐちゃ……

ぐちゃぐちゃ……

ぬちゃ

しゅ しゅ
ちゅ ちゅ

ぬちゃ しゅ しゅ
ちゅ ちゅ



もつと速く動かして
これでイカせてやる！

こんなに……やるなんて
上手くて……もう……
またいつちやうよう……

ぬちゅ
しゅ
しゅ
ぬちゅ
しゅ
しゅ



おら……!もう
速くお前のを出せ!
イカせてやる!

あん!あん!だめ
速く!だめ……もう
出ちやう……!!

ぬちゅ
しゅ
しゅ
ぬちゅ
しゅ
しゅ



あっあっ…
いっばい出しちゃった…っ

うわあ…っ
いっばいイったな…

いっばい
ぬちゅ
しゅ
ぬちゅ
しゅ

ドビッ
ぬちゅ
しゅ
しゅ

いっばい

あっあっ



いいよ……まだ
やるか……ほら……
ま○こ見て……

ドビッ
ぬちゃ
しゅちゅ
しゅちゅ

ん
ぬちゅしゅちゅ
しゅちゅ

ごめんなさい……
汚しちゃって……っ

んちゅ……
んちゅ……
んちゅ……



だ、だめ……っ
もう入れないで……っ

こんなに……
ビショビショだ……

いんちき
ぬちゅ。しゅ。しゅ。

ドビョッ
ぬちゅ
しゅ。しゅ。
ドビョッ



そうか……っ
まだ……君のあそこは
イケそうだな……

こんなにイカされるの
初めてだよ……っ

ドビッ
ぬちゃ
しゅっしゅっ

いっ
ぬちゃしゅっしゅっ



君のま〇こは…
もつとイカせてくれって
ほらまたグチョグチョだ

また手入れないでよ！
もつとおかしくする気！？

ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ

ドピッ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ
ぬちゃ



いいだろう……っ
また君の液がつたつて
くるよ……っ

はう……いや……！
また激しくていよ……っ

ドビッ
ぬちゃ
しゅちゅ
しゅちゅ

ん
ぬちゅしゅちゅ
しゅちゅ

んちゅ……っ

んちゅ……っ



まだダメだ……っ
良い所まで寸止め
してやる……!!

ドピョッ
ぬちゃ
しゅちゅ
しゅちゅ

ん
ぬちゅしゅちゅ
しゅちゅ

あん!っは!いい!
もっと頂戴……!!
キテ……!!

んちゅ……



おら...!また
いっばい出してやる!
出せ...!!

あん!あ!だめ
またイっちゃうよ!
だめえええええ!

いや...

ドビッ
ぬちゃ
しゅちゅ
しゅちゅ

いっ
ぬちゃしゅちゅ



またすごい…出たな
床が…すごい…
濡れてるよ…っ

ドビッ
ぬちゃ
しゅっしゅっ

んっ
ぬちゃしゅっしゅっ

あっあっあっあっまた
出っちゃった…!!
もうダメ…!!

んっ
ぬちゃ



どうですか……？
いっぱい気持ちよく
なってるね……っ

おっぱいの中……
マジで……っ気持ち
いいな……っ

ん……ん……ん……

ん……ん……ん……

ハッハッハッ
ハッハッハッ
ハッハッハッ

ハッハッハッ
ハッハッハッ
ハッハッハッ

ブルブル
ブルブル
ブルブル

ハッハッハッ
ハッハッハッ
ハッハッハッ



そうだ……っ
良いよ……っ上手い
やばいな……っ

はむ……ん……っ
う……っすぐ……
硬くなってる……っ

うっつけほっつけほ
すごく大きくなって
まだ硬くなるのっ？

喉の奥まであたって
くるっあぐっつ
すげえっ！



イク時は言っ...
こっちも準備が...
あるから...

良い...お口の中が
最高にいい俺の精
出してえ...!





本当に……ほう……
いっぱいイってね……
沢山出して……っ

またイキそう……
なんだが……っく
なんて上手いんだ……

ん……ん……ん……
ハッハッハッ
グッ
ブルブル

ハッハッハッ
グッ
ブルブル



マジか...ッ俺の
飲んでくれるか...
頼む...!!

うん...いっぱい
白いの...飲んであげる
速く下さい...っ

ブルブル

ブルブル



あぐ…マジで…やばい
激しく…ヤッテ
うぐ…!

ちゅぽちゅ…!
ん…あう…!
はやくきて…!

ハッハッハッ

あなたのモノを入れたら
ワタシ・・・おかしく・・・
なっちゃうよう・・・っ

まだ俺のち○こ
君のま○こに・・・
味わってないだろ・・・





え……っいや……
生でやったら……
デキちゃうから……

生で今からヤルからなら
いいだろう……っ
君も欲しいだろ……

ん……ん……ん……
ん……ん……ん……

ん……ん……ん……
ん……ん……ん……

ん……ん……ん……
ん……ん……ん……

デキたら…っ
夫になんて言ったら
いいの…?

ダメだ…はあはあ
ここまで来たら…
生でやってやる…!!



ん…はう…っ
また…大きくなってる
もう回復したの…っ

いいじゃないか…
そんなことどうでもいい
今は気持ちよくなりたい…

ひん…っはう…
私の中に入れる…?
中に出したい…?

いいよ君の口の
中が気持ち良すぎて
すぐに回復できるよ…





はう…っひい…
これ以上ワタシを…
おかしくさせるの…?

沢山ぶち込みたい
沢山イカせたい…!
もつと狂わせてやる…っ

ん…っ
は…っ

シヨッ
シヨッ
シヨッ

ハハハハハ



もうこんなに……
勃ってるの……?
もうやりたい……?

いっぱい舐めて……
くれたから……もう
限界まで勃ってるよ……



はい...っじゃあ...
いっぱいワタシの...
ま〇こに出してね...っ

うん!はやく...
ま〇こに...
入れたいよ...っ!



ちゅ...っん...
すごい中が...
気持ちいいよ...!

んっぐ...あん
後ろから...!
あん! あん!

チゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ちゅっ
ちゅっ
ちゅっ

ぽん
ぽん
ぽん

ぽん
ぽん
ぽん

中がすごい締まって

ヤバいよ……っ

おっぱいも硬くなってるよ

スゴイ……硬い物が
後ろでスゴイ動いて
るよ……!!

チユッ
チユッ

ずぼん

ぼん

ズボ

じゅぽん

ダメだ：：聞かないね
もつと動かして
狂わしてやるからな……

あん！あん！！！！
いや！そんなに
激しく動いたら
また出ちゃう

チユッ
チユッ

チニッ

ずぼっ

ぼん

ズボッ

じほっ
ぱん

そうだろ……っ
先輩よりもすごい
セックスをして

やるからな……!!

はう……! あん! いい!
こんなち○ぽ……
味わったことない!

チゅっ
ちゅっ

ニゅっ

ずぽっ

ぽん

ズポっ

ぽん

じゅぽっ



君のま〇こも

今まで一番だよ...

早く出会いたかった...

旦那よりもいい!

おち〇ぽいいい!

もっとキテ...

チユッ
チユッ

エニッ
エニッ

ずぽん

ぽん

ズポッ

ぽん

じぽん

俺の唾を...

いつぱい飲みな...
おいしいだろ...

んぐ...っはう...!!

いつぱいあなたの
くる...!!

チュッ
チュッ
チュッ

モロッ
ッ

ずぼん

ぼん

ズボ

ぼん

じぼん



君の唾もいっぱい
飲ませて……っ
すごいやらしいよ……

おいしい……!!
もっと飲ませて……
お願い……!!

チユッ
チユッ

チニッ

ずぼん

ぼん

ズボ

じぼん

俺……は……

生は初めてだから
すごい嬉しい……

生なんて久しぶり

だから……っ

頭がおかしくなる……

チユッ

チユッ

チユッ

ずぼん

ぼん

ズボ

ぼん

じぼん



いいぜ……！

もっとお前のま○り
おかしくさせてやる！

そうなんだ……

もうあなたの……もっど

下さい……！

チヨッ
チヨッ

モッ
モッ

ぽん

ぽん

ズポッ

じい
ぽん



おら！もつと

イケよ！！！！

ま〇こグチヨグチヨだ！

あん！いい！はう

もつとキテ……！！

イク……！！

チヨッ
チヨッ

チヨッ
チヨッ

ずぼっ

ぼん

ズボッ

じほっ
ぼん

そうか君のも

すぐく締まっしてくる
からヤバいよ……っ

すぐく中で……

動いてくるから……

ダメだよ……っ

チユッ
チユッ

ヒニッ
ヒニッ

ぽん

ぽん

ズポッ

じゅぽん
ぽん

俺のを...

く...き...っ

もつとイカせてやる!

もつとあなたの

おち○ぽ...を

ワタシの...キテ...

チヨッ

チヨッ

チヨッ

ずぽっ

ぽん

ズポッ

ぽん

じぽん

今だけは嫌なことも
旦那の事もセックスで
忘れさせてやる...!!

あん! あん! ダメ!
はう! 上手いよ
こんなのやったことない!

チユッ
チユッ

ずぼん

ぽん

ズボ

じぼん
ぽん

俺の突きで

もう・俺のセックス
しか出来なくしてやる!

はう・・・! あん!

もっとキテ! 突いて!
激しく動かして!

チユッ
チユッ

ずぼん

ぼん

ズボ

じゅぽん

君のま〇こが

ち〇こに纏わり…

ついてくる…!!

いいよ…! あん!

やん…! 狂っちゃう…

ダメ…!!

チユッ
チユッ

チユッ
チユッ

チユッ
チユッ

ずぼん

ぼん

ズボ

ぼん

じぼん



最高だ…

もう離さない…

もっと抱いてやる…

もっと突いて! あん!

いや…! だめ…!

またいつちやうよ…

チユッ

チユッ

ずぼん

ぽん

ズボ

ぽん

じぼん



はあはあはあ：
すごい：カラダだ
もつとヤリたい！

はあはあはあ：
スゴイ：イっちゃった
あん：はう：

チュッ
チュッ
チュッ

ずぼん
ぼん

じゅぽん
ズボン

はあ……はあ……
そうか……スゴイ……
動かしたから休憩だ……

今度はワタシが上に……
なって一緒に……
気持ちよくなる……

チユッ
チユッ

ずぼん

ぱん

ズボ

じほん
ぱん



ああ……っ
またお互い……
一緒に気持ちよくなろ！

早く……ヤロ……！
もう我慢出来ない……
早く早く……！

チユッ
チユッ

ずぽん
ぽん

じゅぽん
ずぽん



あん! あん!

気持ちいい...!

いい... はあはあ...

はあ...♡...

はあ...
あ...

あう...! つ...

上から... ヤバイ...

くる...っ

パニッ

グチャッ

ゴッ

ゴッ

パニッ

グチャッ

パニッ



はあはあはあ...!

もつと硬くなつて

奥まで強く当たる...

はあ...♡

はあ...あ...

かなり上から...

くるから...やば...

イキそう...!

パニッ

グチャッ

ゴッ

パニッ

グチャッ

パニッ



あっあっもう...

イク...あん!

いい!奥まで突いてくる!

はあ...♡

はあ...
あ...

俺も下から...

突いてやるよ!!

おら...!!

パニッ

グチャッ

グチャッ

グチャッ

パニッ

グチャッ

パニッ



やメテ...!!
下からも突かないで!
出ちゃうから...!!

はあ...♡♡♡

はあ...
あ...

どうだ...!!くっ
おれのあそこは...
気持ちいいんだろ...!!

パニッ

グチャッ

グチャッ

パニッ

グチャッ



はう...!! ああ
いいよ! 私も動かす
から... あん!

はあ...♡♡♡

はあ...
あ...

両方から動いて...

いいだろ...!

これで早くイケるぞー!

グチャッ
パニッ

グチャッ

グチャッ
パニッ

グチャッ

パニッ
グチャッ

ひん…! あん!
ああもうカラダが
壊れちゃう…

はあ…♡…

はあ…
あ…

まだ壊さねえよ…
これからいっぱい…
楽しむんだからよ…

パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ



こんなに……
いった事ないから……
もう分かんない……!!

はあ……♡♡♡

はあ……
あ……

俺もこんな……
激しいセックスは
やったことないな……

パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ



もう...お願い...
イカせて...あん!
許して...!!

はあ...♡♡♡

はあ...
あ...

下からいっぱい...
奥まで突いてやるよ
早くイケ...!!





あん！あん！あん！
もう…イク…！
だめえええええええ！

はあ…
あ…

はあ…♡♡♡

おう…！くっ
おら…！おら…！
キク…！



あそこ……っ
もうわたし……
頭壊れちゃう……

い……つく……っ
お前のおそこ……
中がグチャグチャだ……

はあ……
あ……
ア……

はあ……
ア……

グチャッ
パニッ

グチャッ
パニッ

パニッ
グチャッ



はう...はう...
こんな姿...
見せれない...っ

ふう...はあ...
俺も...はあはあ...
出してえな...

パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ

いっぱいイっちゃた
まだまだイキたいな
申に出して……!!

はあ……♡……♡……♡

はあ……♡……♡……♡
あ……♡……♡……♡

く……っ気持ちいい
まだ我慢な……後で
たっぷり出してやる……♡

グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ





いっぱい濃いものが欲しいの…
お願い…ください…

まだ…イクまで
お預けだ…く…
まだこの時を楽しみたい…

グチャッ
パニッ

グチャッ
パニッ

グチャッ
パニッ

パニッ
グチャッ

はぁ…
あ…
ア…

はぁ…
ア…



はあはあはあ..
今度は...どうしたい..
あん...あん!

今度は...はあはあ
お前の尻を見ながら..
ぶち込みたい...!

パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ
パニッ
グチャッ

はひ...お願い
しますお尻も
いじめて...!!

ああ...っ...っ
お前の尻を...
貪りつく...っ





はあはあ……っ
力が……入らない……
抜きたくない……

はあはあは……っ
すごい……締まってるよ……

はあ……
あ……

あん！あん！
もっと私のカラダ
をイかせて……っ

はあ……っ
はあ……っ
はあ……っ

はあ……っ
はあ……っ
はあ……っ

ああ……く……っ
まだ俺のち○ぽに
染めてやる……っ！



じゃあ…はあ
また後ろから沢山
奥まで突いて…

おう…っふっふ…
たっぷり尻に…沢山
イカせてやる…!!





綺麗な尻だぜ…
最高だ…く…っ

痛っあん! あん!
いや…っだめえ…

はぁ…

た…

ズッ
スッ
ズッ

オッ
オッ
オッ

パッ
パッ
パッ

パッ
パッ
パッ

ズッ
ズッ
ズッ



もつと叩いて…やる
尻が真っ赤だ…っ

そんなに叩かないで…
感じちゃう…っ

はぁ…

たぁ…

ぽんぽん
ぱんぱん

ぽんぽん
ぱんぱん

ぽんぽん
ぱんぱん

ぽんぽん
ぱんぱん

ぽんぽん
ぱんぱん

ぽんぽん
ぱんぱん



尻が硬くなつてやがる…
俺の物をよく味わえ…

やん…! あん! いい
後からくるう…

はち

た

ぽんぽん
ぱんぱん
ぽんぽん
ぱんぱん



さらにま〇こが…
締まってくるぜ…!!

奥まで当たる…!!
イっちゃう…!!やん!

はち
はち

た
た

ぽんぽん
ぱんぱん
ぽんぽん
ぱんぱん

ぽんぽん
ぱんぱん
ぽんぽん
ぱんぱん



あうっあん! ひい
速い! 何回も奥に
あたるうろうろ!

きゅんきゅんきゅんきゅん
スゴイいじよ...

ぱんぱん
きゅんきゅん

ぱんぱん
きゅんきゅん

ぱんぱん
きゅんきゅん

ぱんぱん
きゅんきゅん

ぱんぱん
きゅんきゅん

あが……っう……っ
気持ちいい……！
イキそうだ……！

ひゃん！あう……！
あなたの……っぱい
キテる……っ！

はぁ……

た……





うあ……く……
中にたっぷり……
奥まで出してやる……

あっあっあっ……!!
ワタシのま〇こが
壊れちゃうよ……!!

ぱんぱん
ぽんぽん
ぱんぱん
ぽんぽん
ぱんぱん
ぽんぽん

ぱんぱん
ぽんぽん
ぱんぱん
ぽんぽん

あつあつあつ...!
もう限界...!
イクぞ...!!

だめええええええ!
イクうううううう!
あん!あん!あん!

はぁ...
た...
べっ
ス
オ
パ
パ
パ





はあはあはあはあ
いっぱい...出たね...

はあはあはあ
たっぷり出して...
やったぜ...

はあ...
はあ...
ドロ
アチャ

ドロ
アチャ
ドロ
アチャ

奥まで届くように
いっぱい……出した
すげえ……っ

ワタシの中が……
あなたのモノで……
いっぱいだよ……





はあ…はあ…
お前の中が…もう
ドロドロだ…

やん…っはっは…
いっぱいっはっは…

あっあっ…っ

はあ…

た…

た…

アッ

ド

アッ

アッ

ド



はあはあはあ…
俺のでいっぱいだ…
スゴイ出てくる…

開いて見ないでええ
恥ずかしいよう…っ

た…
はあ…
ドロ
アチャ
ドロ
アチャ
ドロ
アチャ



ああ：たつぷり…
出したからな…
やばいな…

ひっく…はう…
もう…デキちゃうよう

た…
はあ…
ドロ
アチャ
ドロ
アチャ
ドロ
アチャ



まだ出して...
欲しいのか...っ
ヘンタイ女が...っ

はう...ひい...っでも
まだ出してほしい...

た...
は...
ドロ
アチャ
アチャ
ドロ
アチャ
ドロ
アチャ

ああ……っ！
俺のをかきだして
綺麗にしてやる……

もういいの……っ
もっと私の中を
ドロドロにして……っ





ふっふっふっ……うん……
これでもう一回
出来るぞ……っ

あんっ！ひゃん！
あああっもう……やん
いやらしい音……っ

はぁ……
たぁ……
ドッ
ゴッ
アッ
ヒョッ

さあ横になって……
今度も奥まで……いっぱい
やってやる……っ!

わかった……っ
次もたっぷり中
出してね……っ



今度はベッドでやろう
どう良い感じでしょう...

あん！だめ...！また...！
硬く奥まであたっちゃう...！

ぐちゅ ぱん ぬちゅ

ぐちゅ ぱん ぬちゅ





いい表情だよ……っ
もっとイカせてやる……!

ワタシ……もう……
おかしくなっちゃおう……!

ぐちゃ ばん ぬちゃ

ばん ばん ぐちゃ

ばん ばん ぐちゃ



いいぜ...っ！俺のちのぽ
気に入ってくれて嬉しいよ
もっと奥まで入れてやる...

あん！あん！あん！やん！
もっとおち○ぽ欲しいの...！！

ずんぽん

ぽん
ぐちゅ
ぽん

ぐちゅ ぽん めちゅ



ああ……ま〇こが……
いやらしい音で響いてるよ……

ひゃん！あそこがさっき
出したあなたの物で……
グチヨグチヨだよ……っ

ぐちゅ ぱん ぬちゅ

ぱん ぱん ぐちゅ

はちゅ ぱん ぱん

溜まっていたからな…
全部捧げてやるよ…

はあ…はう…っもう…
大きくてこんなに出来るなんて
初めて…っあん!

じゅっぱん、ぬちゃ

ずんぱん、ぱん、ぱん、
ぐちゃ





ド変態な女だぜ……
旦那が見たら泣くぜ……

カラにするまで……っ
全部ワタシに下さい……っ！

ぐちゃ ばん ぬちゃ

ばん ばん ぐちゃ ばん



そのカラダはセックス
するために…あるんだ…

ワタシ…ドスケベだから…
だからこの仕事してるの…!!

ぐちゃ ぽん めちゃ

ぽん ぽん ぽん
ぐちゃ



今は・・・俺のカラダになつてしまつたけどな...!

あん！はう・・・こんな事いい！最初は嫌だったけどもういい...!

ぐちゃ ぽん

ぬちゃ

ぐちゃ

ぽん

ぽん

ぐちゃ ぽん

何回もイカせてやる…
奥ま味わせてやる…!

もっと奥まで沢山…
突いて…!もう…
イキそうなの…っ!





く...っい...っあう...
おら...っ狂わせてやる...

だめええええええええっ!
奥まで...!! 当たる...
イクうううううううう!

じゅっぱん

ぬちゃ

ごちゃ

ぱん

ぱん

ざん



つ…っふ…っ
何回でも俺のち○ぽで
イカせてやる…!!

あっあっあっ…また…
イっちゃったよう…っ
頭がおかしくなっっちゃった…



いいよ...っはあはあ
もっと俺のものを
感じて欲しい...っ

ごめんなさい...っはあはあ
一緒にイケなくて...
今度はちゃんとするから...

ざん

ぬぽ

ぱん

ぱん

ごちゅ

ごちゅ ぱん

ぬちゅ

お前のま○こも…
キツく締まっつて…
気持ちいいよ…っ

いつぱい硬く太い物が…
奥までたっぷり…っ
感じてるよ…っ





そうだろ……っ
もっ奥まで入れて……
他の人では出来ない
カラダにしてやる……!!

はう……っあん……っ
このち○ぽ味わったら……
他の人は出来ないよう……

ぐちゅ ぱん ぬちゅ

ぱん ぐちゅ ぱん



く……っまた……っ
締まってくる……！
やばい……！

あん……っ！あんっ……！
もう……っすずい……っ！
ワタシの中がアツい……！

じゅっ ぱん。

ぬちゅ

ぱん。

ぱん。

ぱん。

ぬちゅ

ずん



俺もそろそろ…
あぐ…っ…っ…
イキそうだ…っ

はあはあはあ…!!
まだやりたいの…
もっとイキたいの…!!

ずん
ぱん
ぱん
ぱん
ぬちゅ
ぐちゅ

ぐちゅ ぱん
ぬちゅ



まだまだだ……!
お前の奥を……っ
汚してやるよ……!

やん……やだ……!
あん……もっとな……っ
奥まで欲しいの……!

ざん
ぱん
ぱん
ぱん

ぐちゅ
ぐちゅ
ぬちゅ

ああ……ッ俺の汚い
ち○ぽでたっぷりと
染めてやる……っ

もっとなタシの中を……
あなたの物でいっぱい
汚してほしい……っ

ぐちゅ ぱん ぬちゅ

ぐちゅ ぱん ぬちゅ



俺の汚い汁まみれに
なりな……!
この淫乱女……っ

はあはあはあはあ……っ
もっと沢山だしてね……っ
今度は一緒にね……



ああ…っ！く…っ
俺のち○ぽをお前の
ま○こに覚えさせてやるっ！

もっと頂戴…っワタシの
カラダを…あなたのモノで
いっぱいにして…お願い…





あん……! やん……!
中が……あなたで
いつぱいだよ……っ

ん……
はま……

ずぼっ……

くちゅ
はん
はん

ぬちゅ

い……っ 気持ち……
いい……っ うう……っ
クル……っ!

はん
ぬちゅ

ずぼっ……

また...中に...
あん!ダメ...!!

ん...
は...
ん...
は...
ん...

またたっぷり
中に吐いてやる!

ず...
ぼ...
ん...

くちゅ
は...
ん...
ん...

ぬちゅ

は...
ん...
ぬちゅ

ず...
ぼ...
ん...



やん…ひい…っ!
さらに強く奥まで
当たってくる…!!

ん…
はあ…

ずぼっ…

ずぼっ…

くちゅん
はん

はん

ぬちゅ

おら…!どうだ…
俺のち○この味は
感じるだろ…!!

はん

ぬちゅ

あんな！はん…！！
もつと中を…
あなたに汚されたい…

ん…
はん…
はま…

ずぼ…

くちゅ
はん

はん

ぬちゅ

はん
ぬちゅ

ずい…
いいだろ…
お前のま〇こ…
味わい尽くしてやる

もう無理……っ
何度も強く当ててるから
ワタシおかしくなったよう……

ん……
はぁ……

俺も……こんなに
味わえるなんて……
体験してよかった……

ずぼっ……

くちゅん
はん

はん

ぬちゅ

ぬちゅ

はん

ずぼっ

最後までワタシの
奥を突いて……
もつとコワレタイノ……

ん……
はぁ……

もうあそこが……
お前の汁と俺の汁で
グチヨグチヨだ……

ずぼ……
くちゅ
はん
はん
ぬちゅ

はん
ぬちゅ



一緒にいっしょっ！
いっぱい中に出してっ！
早くっ…キテっ…！

ん…
はぁ…

ずぼっ…

くちゅん
はん

はん

ぬちゅ

はん
ぬちゅ

中にっ…出すぞ…
いっぱい奥まで…
出してやるからな…！

だめええええええっ!
イクううううううっ!
中にだしてええええっ!

ん...
はぁ...
ん...

あっあっあっ...!
イクぞ...っ!あっ!
出る...っ!く...っ!

ずぼっ...

くちゅん
はん

はん

ぬちゅ

はん
ぬちゅ



もっとうっ……最高……
中まで……伝って……
感じる……っ

はあ……っ

ふう……はあはあ……っ
またアへってる……っ
壊してしまった……っ

ビクビク

ビクビク

ドムドム

ドムドム

ドムドム

はあ...

ア...

ア...

だめ...もう...
ワタシ...あなたの
ち○ぽ...いい...

ビクニッ

ビクニッ

俺もはあはあ...
お前のあるところは...
はあはあ...良かった...

ドビョウ

ドビョウ

ドビョウ

はあ...

ア...

ア...

ワタシ...もう...
どうしよう...
こんな事になるなんて...

今更もう戻れないよ...
あんたはもう...
どうしようもない...

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ド
ド
ド

ド
ド
ド

ド
ド
ド

はあ……

ア……

ア……

あの……本当に
旦那には……黙って
くれますか……っ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ああ約束するよ……
あんたのカラダを味わい
尽くすまでな……っ

ド
ビョムッ

ド
ロッ

ド
ロッ

はあ……

ア……

ア……

そんな……じゃあ
いつになるか……
分からない……っ

ビクッ
クッ
ッ

ビクッ
クッ
ッ

いいじゃないかあんだも
乗り気だったじゃないか
もういいだろ……っ

ド
ビョ
ム

ド
ロ

ド
ロ

いや……それじゃあ
また……犯すの……？

俺の気が済むまで……
あんたのカラダを……
楽しみさせてもらおうよ……

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ビクッ
ビクッ
ビクッ

ド
ド
ド

ド
ド
ド

ド
ド
ド



あん……！はん！
やめて……お願い……！

嫌がるなよ……っ
またあんたの可愛い……
喘ぎ声きかせてくれ……っ

ビク
クク
クク
クク

ビク
クク
クク
クク

ド
ド
ド
ド

ド
ド
ド
ド

ド
ド
ド
ド

はあ...
アア...

もう...一回...
やるんですか...
あの旦那には...

またあんなの中に...
入れたくなってきたぜ...
もう一回やろうぜ...!

ビク
ク
ッ

ビク
ク
ッ

ド
ビ
ュ
ッ

ド
ロ
ッ

ド
ロ
ッ



本当に夫には……っ
黙ってくれますか……？

あんたのカラダを好きにだけ
やってから考えてやるよ……っ

くぱっ

はぁ
あ……っ



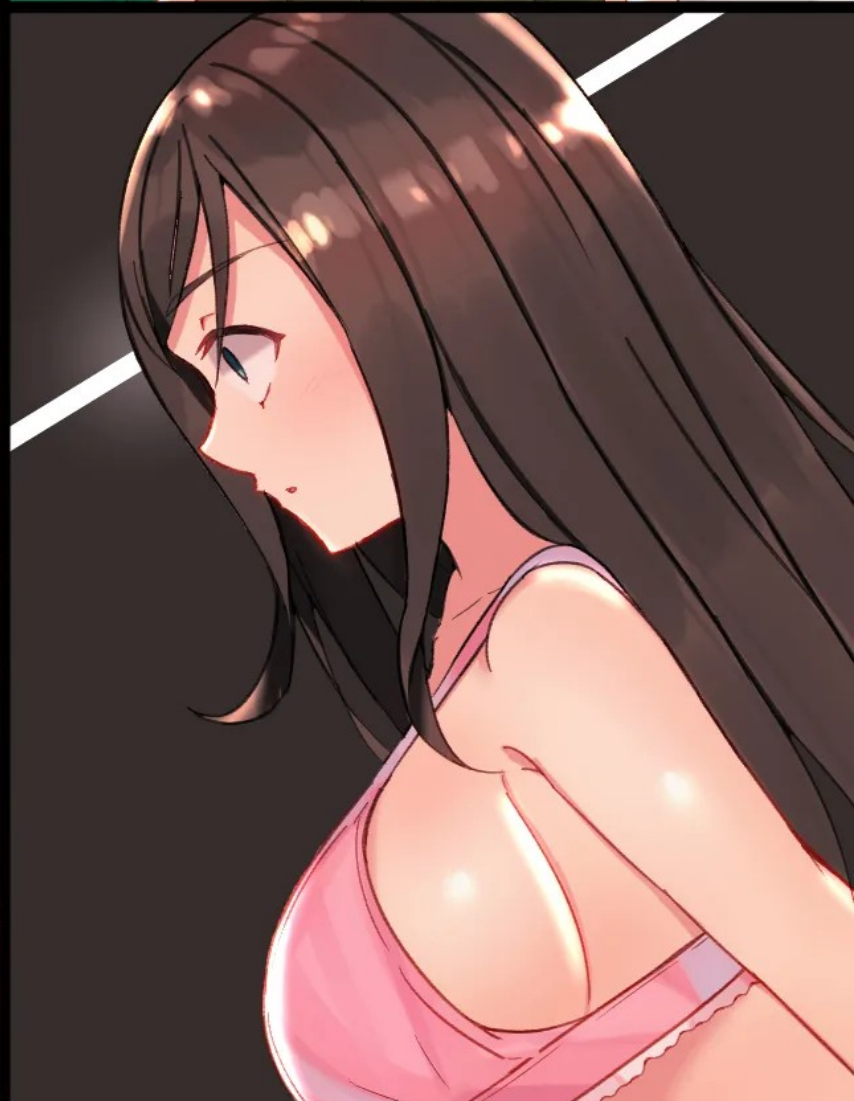
そんな…っいや…っ
もうやめて！お願い！

さあまた中にたっぷり出して
やるからな…イクぞ…！！

くぱっ

完























































【設定ラフ】